

2021年9月9日

日本循環器学会循環器疾患実態調査に参加した医療機関にて心血管疾患治療を受けられた患者様・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。また、患者様・ご家族様が個人的に健康に関する新たな情報を得ることはありません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

【対象となる方】 2015年4月1日～2020年3月31日の間に、日本循環器学会が実施する全国の循環器疾患実態調査に参加した医療機関にて心血管疾患治療を受けられた患者
(参加施設一覧：http://www.j-circ.or.jp/jittai_chosa/jittai_chosa_shisetsu_list.htm)

【研究課題名】 急性期心血管疾患診療における生態学的分析と予後予測モデルの構築

【研究責任者】 国立循環器病研究センターオープンイノベーションセンター
循環器病統合情報センター 笹原祐介

【研究の目的】 患者生活圏ごとの心血管疾患診療の質指標（例えば、推奨される薬剤の処方割合や詰まった血栓を除く治療法の実施割合）を評価し、その全国の分布を明らかにします。さらに、診療の質指標に差がある地域間の背景要因を探索します。最終的には、地理的要因と診療の質指標を加味した退院時転帰の予測する理論を開発します。

【利用する診療情報】 参加施設から日本循環器学会循環器疾患実態調査へ提供された以下の情報
性別、年齢、発症日、入院日、入院経路、主病名、入院の契機となった傷病名、医療資源を最も投入した傷病名、併存症、合併症、検査の有無、院内死亡の有無、在院日数、退院時転帰、入院中および外来時の検査、処置、処方の内容、実施日、在院日数、退院時転帰、費用、搬送方法などの情報

【研究期間】 研究許可日より2024年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】
本研究は個人情報を扱いません。

【問合せ先】 国立循環器病研究センターオープンイノベーションセンター
循環器病統合情報センター 笹原祐介
電話 06-6170-1070(代表)